

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

2025年 5月 30日

群馬県知事

山本 一太 殿



提出者

住 所 伊勢崎市国定町一丁目254番地

氏 名 上州生コン㈱ 国定工場

代表取締役 篠崎 健晴

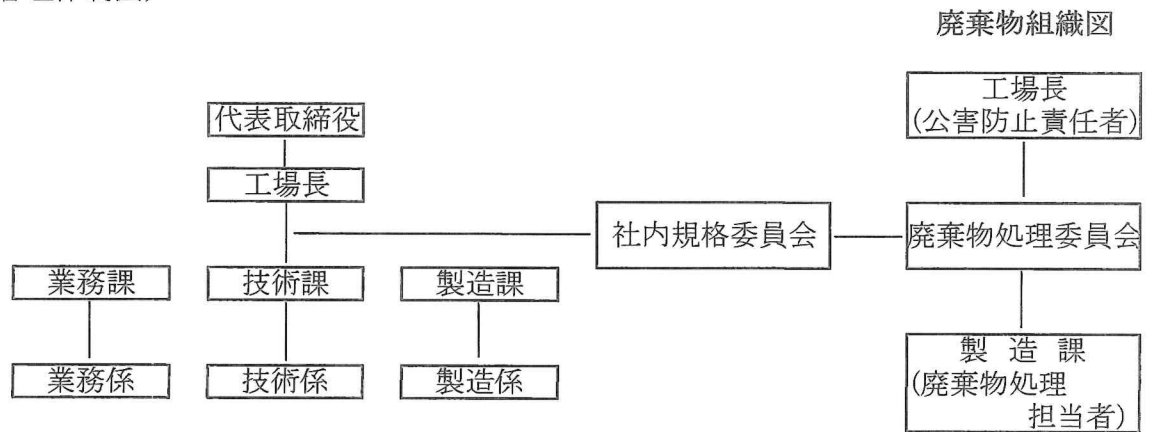
電話番号 0270(62)1556

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	上州生コン株式会社 国定工場
事業場の所在地	伊勢崎市国定町一丁目254番地
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	E21 窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	5億5000万円
③ 従業員数	15人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div> <div>工程製品</div> ⇒ <div>不良品 トラブル</div> ⇒ <div>戻りコン</div> ⇒ <div>コンクリートくず</div> ⇒ </div> <div> <div>中間処理業者へ 処理委託</div> ⇒ <div>再生路盤材</div> </div>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (2024 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
	排 出 量	4,260 t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
	・工程作業による不良品発生抑制 ・顧客とのトラブル防止に努める		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
	排 出 量	4,000 t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
	・戻りコンクリートの無償提供 ・コンクリートブロックを作成し無償提供		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) _____
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) _____

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	①現状	【前年度      2024    年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	100    t	_____    t
		(これまでに実施した取組) ・戻りコンクリートの無償提供 ・自家用に再利用 ・コンクリートブロックを作成し無償提供		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	200    t	_____    t
		(今後実施する予定の取組) ・戻りコンクリートの無償提供 ・コンクリートブロックの作成		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	①現状	【前年度(                      年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	_____	_____
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	_____    t	_____    t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	_____    t	_____    t
		(これまでに実施した取組)		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	_____	_____
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	_____    t	_____    t
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	_____    t	_____    t
		(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	①現状	【前年度 (            年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	_____	_____
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
		(これまでに実施した取組)		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	_____	_____
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
		(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	①現状	【前年度 (2024 年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
		全 処 理 委 託 量	4,160 t	_____ t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	4,160 t	_____ t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		(これまでに実施した取組)		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不良品発生抑制</li> <li>・購入者への余剰コンクリートの削減要望</li> </ul>		

(第5面)

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	_____
		全 処 理 委 託 量	4,000 t	_____ t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	4,000 t	_____ t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	_____ t	_____ t
		(今後実施する予定の取組)  ・工程作業による不良品の撲滅 ・自家用に再利用 ・コンクリートブロックの作成		
※事務処理欄				